

82088

第三海軍工作部現地探用人員調查

1844 21-7-15 公表

記事	捕 獲	時 登	職 務 年 月 日 本 籍 地	第百三海軍工作部現職採用工員調書
給 賞 共 賞	戦死以外ノ捕獲	死 現 場	捕 獲 年 月 日	給 賞 日 時
現職採用工員	戦死以外ノ捕獲	死 現 場	捕 獲 年 月 日	給 賞 日 時

[illegible]

福山縣

本籍地	現住地	所屬部隊	入國年月日	昇	内地港務出張所	外地別	新給の現要	昭和九年八月	昭和九年八月	昭和九年八月	昭和九年八月	昭和九年八月
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	昭和九年八月十五日	水兵長	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日
[Redacted]	[Redacted]	砲員	[Redacted]	三砲	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日	昭和九年八月十五日

北沢青銅器

73

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

死亡時の状況 死亡時の状況 死亡時の状況

死亡の理由 死亡の理由 死亡の理由

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

昭和二十年三月十日 昭和二十年三月十日

死者調書

本籍地			
現任所	右同		
所属部隊	新吉丸		
入国年月		役種	兵種
官等級	軍醫 准長	氏名	入籍番號
内地臺灣出發年月日	昭和二十一年三月二十八日 佐保		
戦地到着年月日	同 年 八月 此島		
勤務の概要			
發病受傷年月日	昭和二十一年三月二十五日		
病名受傷部位	脊刺 二カ所		
發病受傷又は 死時の状態			
死亡年月日	昭和二十一年三月二十五日		
時刻及場所	ルマニ島 スペンギ		
昭和二十一年二月四日			
本籍地			
現任所	右同		
所属部隊	新吉丸	官等級	軍醫 准員
氏名		入籍番號	

備考

- (一) 本調書は部隊長又は残勢取扱者等が地方復興局人事部長宛通報するもの、
 貴法者に於て知得しあるものと認めらるるものに付記載す
- (二) 吳鎮在籍の特務士官准士官下士官兵に付記載す
- (三) 同府縣人は勿論他府縣出身者に就てても記載す
- (四) 知得しある範圍に於て出来得る限り詳細に記載す
- (五) 他人より聞き承知したる事實は各該機關に相手方を記載す

* 2.425

[illegible]

(木/本局)

159-17

二十一年八月四日
本署上同
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

本件は
特ニ
癰疽
と云ふ
取極
之
服
之
在
書

死
是
者
國
權

[illegible]

初和十年三月十五日同病危于市街可施之日也 此處重疊之

昭和二十一年一月二十三日

本籍地	現住所	所屬區	氏名
[REDACTED]	同左	至一特別根據地陳紅雲 [REDACTED] 官等級 上草機岡大曹	入部番號 [REDACTED]

（本國醫ハ市附長又ハ殘務取扱者等ニ於テ與地方復興局人事部長宛通報シ非スト認ムルモノクミニ付記鐵ス

ムルモノクニニ付記載ス

仁安縣在遼、特務士官、准士官、下士官、兵二付記載又

三同府縣人ハ勿論他府縣出身者ニ就テモ記載ス

何知得シアル範圍ニ於テ出來得ル限り詳細ニ記述ス

所他人より得ず承知シタル事項ハ各當該二相手方ヲ記憶ス

因送付完

樂市

吳地方復與屬人聚節長宛

41963

41-72

申出書

本籍

前所在

官等級

氏名

異動案件

テ四一テ三八

隊

海軍兵曹長

旧名

一、死亡場所比島ザンボアング。カバタガン

一、死亡者氏名及死亡年月日

昭和二十年三月十七日

二番隊

〇分

戦死

方々昭和二十年三月十七日二番隊〇分前死七場所に於て
敵機に迎撃死シタルニ依り死体ヲ破埋葬セル事ヲ確認ス

昭和二十年七月六日

本姓

現住所

右目撃確證者

8723

諸事

端
惡

略

本籍地
生年月日
（影印）
（影印）

第三海軍工作部現地採用工員調書

31-21-11-152-15

金

裸
圃
前

採用年月日

繪
料
一
日
給

卷之四

福

THE END OF THE LINE

會

獸類以外，油

賈山

100



72

卷之四

路
路

200

陽

2

1

新

200

53

10

36-10

2502 7168

記事	注意	略歴	生年 本籍地 職歴 現任所
経典 典賞 典典	戦死以外ノ消息 戦死ノ場所 戦死ノ年月日 戦死ノ原因 戦死ノ結果	採用年月日 採用前 採用後	第百三海軍工務部現地課工員調査 二等工員 姓名 職名 現任所 備考

(西平島)

1914

[illegible]

記事

瑞辰

略
歷

現 在 所 在 地 點	本 籍 地 點	年 月 日	年 月 日
----------------------------	------------------	-------------	-------------

第三海軍工作部現地將用工員調查書

所製

185

採
用
前

庚申年月日

給與〔田〕

戰
區
別
大
漢
民
族

竭所

雜錄

環	重	看
官	行	
廣	所	

戰殞以外之靖康

給

與實

—

11

景音三韻年王作新韻

光緒二十五年五月

戰死（一）

此録 卷之十



1877-78 (1877-78)

以地之聚

疎地、於て
和合の事

10

積

和九軍五月五日（撤用）

卷之二十一

卷之四

11

10



（共）

卷之五

1991

(南 東 局)

8743

記 事	禍 患	略 歴	出生年月日 籍地 住所	第三海軍工作部現地採年工員證書
給 與	死 傷	戦 場	採用年月日 籍地 住所	全 部 合 格
給 與 （ ）	死 傷 （ ）	戦 場 （ ）	採用年月日 籍地 住所 （ ）	全 部 合 格 （ ）

40-13

本籍地

現住所

所属部隊

入隊日

留年修

内閣陸軍省

新駐米

勤務概要

在職期間

在職地位

在職場所

在職経歴

右申吉又

第三十三整備隊

昭和十五年十月十日

上等兵

昭和十五年

昭和十五年十一月二十九日

大塚

昭和十五年五月廿日此島に於て島に迫る上陸

軍に戦死した。戦死した。戦死した。戦死した。

昭和十五年五月廿日此島に於て島に迫る上陸

昭和十五年五月廿日此島に於て島に迫る上陸

昭和

年

月

日